

plus iW

plus iW

← Only W

drama iW

live iW

live iW

## 第21期事業報告書

2004年4月1日～2005年3月31日

### CONTENTS

- 2 - 株主の皆さまへ
- 3 - トップメッセージ
- 8 - 特集
- 12 - NEWS & CONTENTS
- 14 - 連結財務諸表
- 16 - 単体財務諸表
- 17 - Pick up! WOWOW ONLINE
- 18 - 会社データ
- 19 - 株式の状況 / 株主メモ
- 20 - WOWOWのご加入案内/  
株主優待制度

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまにはますますご清栄のことと心からお慶び申し上げます。日ごろは格別のご高配を賜りまことにありがとうございます。

当期におきまして、株主の皆さまのご理解とご協力によりまして第三者割当増資、資本準備金の取崩しおよび資本金の減少という一連の資本政策を行わせていただきました。おかげさまで、懸案でありました「累積損失の一掃」を実現させていただきました。

また、当期の業績におきましても、前年に比べ大幅な増収増益となり、黒字へと転換することができました。これはデジタルの加入者の増加と効率的な加入獲得に努め、加入獲得に連動した費用を低減したことなどによるものです。

これらのことにより、上場以来の目標でありました創業以来初の配当を実施させていただきました。これもひとえに、株主の皆さまのご支援によるものと、深く感謝しております。本当にありがとうございました。

放送業界におきましては、昨年夏のアテネ五輪を契機にして、デジタル3波（BS・CS・地上）共用受信機の普及に大きな弾みがつき、BSデジタル放送の視聴世帯数も大きく増加いたしました。デジタル放送への移行を推進しているWOWOWにとっては、この市場の拡大が追い風となってきております。

衛星放送業界は激しい競争状態が続いておりますが、私



代表取締役社長  
廣瀬 敏雄

代表取締役会長  
佐久間 昇二

もはこの競争を勝ち抜き、お客様から選ばれる放送局となるために、WOWOWオンリーの価値作りを目指して、当期よりブランドメッセージを「Only W」といたしました。独占放送やオリジナル番組、WOWOWならではの特集企画、ハイビジョン、5.1chサラウンド・ステレオ放送の番組の充実などに取り組んでまいります。

2005年度以降、デジタル放送の普及が加速することが見込まれます。この流れを大きな飛躍の機会と捉え、デジタルの加入獲得へより一層注力することで、増収増益を確かなものとして企業価値の向上を図るべく、全社一丸となって邁進してまいります。株主の皆さまには、今後とも引き続きご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

代表取締役会長

佐久間 昇二

代表取締役社長

廣瀬 敏雄

## トップメッセージ

**大幅な増収増益を達成、  
デジタル化へ向けた着実な基盤づくりを推進。  
“エンターテインメント・  
デジタルコンテンツ・プロバイダー”へと  
さらなる成長を遂げ、進化し続けます。**

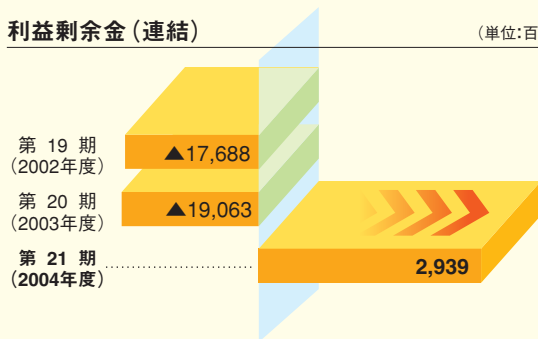


**累積損失を一掃し、  
創業以来初の配当を実施いたします**

本格的なデジタル放送時代に向けて競争力をさらに高めるべく、当期におきまして、財務体質の強化を目的とした資本政策を実施いたしました。これにより、当社の長年の経営課題でありました累積損失（2003年度末時点、単体ベースで198億円）を一掃できましたことを、まずご報告申し上げます。具体的には、総額52億円の第三者割当増資を行うとともに、資本準備金の取り

## 利益剰余金（連結）

（単位：百万円）



## 資本の部の推移（単体）

（単位：百万円）

	2004年3月末	2005年3月末
資本金	11,381	5,000
資本剰余金	10,956	2,738
利益剰余金	▲19,803	2,030
資本合計	2,698	9,580

※資本合計には、「その他有価証券評価差額金」を含みます。

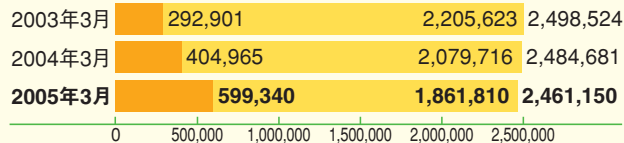
崩し（109億円）と資本金の減少（89億円）を行いました。こうした施策を実施できましたのも、株主の皆さまのご理解とご協力があったからであり、感謝の念にたえません。

そして、通期の業績においても配当可能な利益を計上することができました。これを機に、創業以来初の配当（1株当たり2,000円）を実施いたしました。

今後も業績の向上と財務体質の強化に努め、長期的に安定収益を確保することにより、株主の皆さまに継続して配当を実施できるよう、さらなる経営努力を進めてまいります。

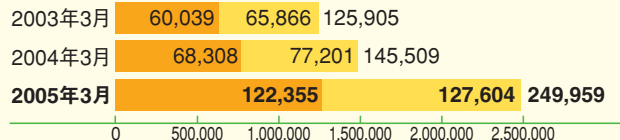
## トップメッセージ

## 累計加入者数推移 ■ デジタル放送加入者数 ■ アナログ放送加入者数 (単位:名)



## アナログ加入からデジタル加入への移行者数およびデジタル新規加入者数推移

■ アナログ加入からデジタル加入への移行者数 ■ デジタル新規加入者数 (単位:名)



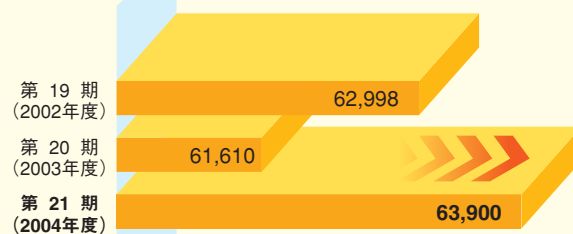
## デジタル加入者数増加と効率的な費用投下により、大幅な増収増益となりました

当期は、8月に開催されたアテネ五輪が大きな起爆剤となり、プラズマテレビや液晶テレビなどのデジタル受信機が、急速に普及しました。こうした市場環境を背景に加入者獲得を図るべく、さまざまな取り組みを進めてきました。たとえば優良コンテンツの投入やWOWOWの強みであるハイビジョン、5.1chサラウンド・ステレオ放送の番組を強化、営業ルートや加入窓口の拡大策などを行いました。

累計加入者数は前期末と比べて2万3,531名減少の246万1,150名となりましたが、これはおおむね当初の見込み通りです。アナログ加入者と比べて月額視聴料が300円高いデジタル加

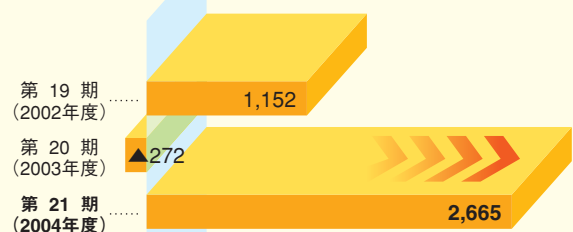
## 営業収益(連結)

(単位:百万円)



## 経常利益又は損失(連結)

(単位:百万円)

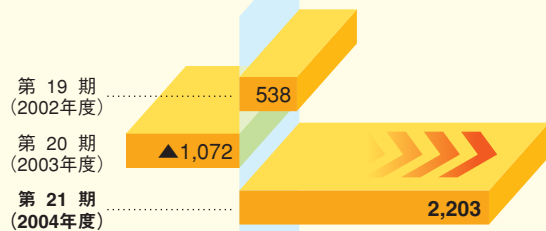


入者は、前期末から19万4,375名増加し、59万9,340名となりました。全加入者に占めるデジタル加入者の割合は16.3%から24.4%に増加し、収益向上につながりました。

その結果、当期の業績は、営業収益が639億円(前年同期比3.7%増)、経常利益は26億65百万円(前年同期に比べ29億37百万円の増益)、当期純利益は22億3百万円(前年同期に比べ32億75百万円の増益)となり、大幅な増収増益を達成することができました。

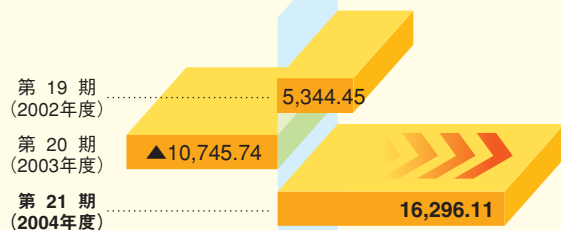
### 当期純利益又は損失(連結)

(単位:百万円)



### 一株当り当期純利益又は損失(連結)

(単位:円)



## 「Only W」を掲げ、WOWOWならではの価値創造を目指します

当社は、2004年4月から、ブランドメッセージを「Only W」としました。これは、「WOWOWならではの価値を創造していこう」という、私たちの決意の表明です。

そうした目標を達成していくために、当期は「最強の映画編成とスペシャリティ」を追求し、より視聴者の皆さまに楽しんでいただける番組編成に努めました。

映画では、ハリウッドの新作はもとより、邦画の話題作、ヨーロッパやアジアのきらりと光る秀作の数々を放送し、好評をいただきました。従来から視聴者の皆さまにご好評をいただいていた、平日夜10時の、曜日別ごとにアクションや恋愛、サスペンスなどテーマ設定をした映画枠についても、充実した作品を投入。さらに、往年の名作映画をデジタルハイビジョン化して放送するなど、新しい形でお楽しみいただけるような工夫もしております。

また、映画以外でも、スペシャリティをより追求、『UEFA EURO 2004™ サッカー欧州選手権』、『生中継! サザンオールスターズ年越しライブ'04~'05』、映画業界最大のイベント『独占生中継! 第77回アカデミー賞授賞式』やオリジナル番組など、WOWOWならではの他社には無い魅力的な番組を多数投入し、新規加入者獲得の大きな推進力となりました。

とりわけ、オリジナル番組の制作にはこれまで以上に注力しています。そのなかでも「ドラマW」作品は、これまでも数々の賞を受賞してきましたが、当期も『理由』(4月放送)、『4TEEN』(7月放送)の2作がギャラクシー月間賞に輝きました。

さらに、これらのオリジナル番組がWOWOW放送後に、地上波放送や劇場公開、国内外の映画祭での招待上映、DVD発売など他のメディアで二次利用して行くケースも増えています。先の『理由』は、2004年末から全国ロードショー公開されるほどでした。

## トップメッセージ

また、「ライブW」では、WOWOWの加入者の方々をお招きして、河村隆一さんと藤木直人さんのコンサートを独占放送しました。今後はさらに舞台、スポーツ、アニメ、ドキュメンタリーなどの分野においても、WOWOWにしかできない番組の投入に力を注いでいきます。

一方、映画の製作出資や配給出資も積極的に行っています。たとえば、第77回アカデミー賞作品賞に輝いた『ミリオンダラー・ベイビー』は、受賞前にWOWOWが早々と配給出資を決定しました。このように、魅力的な番組を見極める目利きの力は、WOWOWの大きな強みとなっています。



『ミリオンダラー・ベイビー』  
©2004 Lakeshore International.  
All Rights Reserved.

こうした番組編成に関する取り組みのほか、試写会へのご招待や各種生活情報のご提供など加入者の方々に向けた会員サービス「プラスW」についても充実させました。

## デジタル加入者の増加を促進する環境づくりに取り組みました

魅力ある優良なコンテンツをお届けする一方で、デジタル加入者の増加を促進する環境づくりも、私たちの大きなテーマです。そこで、当期はデジタル加入を促すさまざまな活動を積極的に展開しました。たとえば、これまで主に電器店の店頭において行っていたプロモーション活動に加え、BSデジタル放送のデータ放送(791ch、プロモチャンネル)や当社ホームページなどから加

入手続きを行えるようにしたほか、CATV事業者との連携も強化し、お客様との接点拡大に努めました。また、加入手続きの簡素化を図ることで、アナログ加入者のデジタルへの移行も含め、デジタル加入者の新規獲得を促進しています。今後も、加入者獲得に向けて、ハイビジョン、5.1chサラウンド・ステレオ放送などデジタルWOWOWの魅力を体感できるようなプロモーションを積極的に展開していきます。

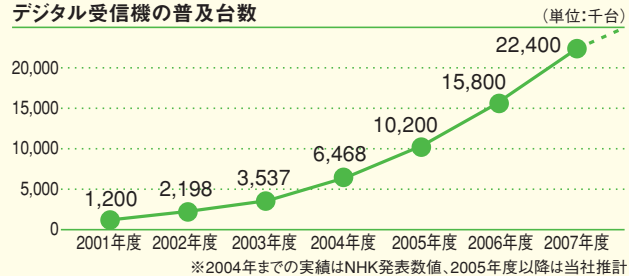
さらに、2004年12月からは、デジタル放送におけるモア・チャンネル化として、BSデジタル放送と東経110度CSデジタル放送の5つのチャンネルをシームレスな放送サービスとしてご提供する「WOWOWデジタルプラス」も開始しました。デジタルWOWOWと合わせてご視聴いただくと、お得な料金でお楽しみいただける「WOWOWクオリティパック」もご用意しています。(裏表紙参照)このように、デジタル環境を活かしたさまざまな施策を今後も推進してまいります。

## “エンターテインメント・デジタルコンテンツ・プロバイダー”へ

「Only W」のブランドメッセージに象徴される“WOWOWならではの価値”を創造することは、当社の中核事業であるBS放送事業に留まらず、新しいビジネスの可能性を拡げるという意義があります。

たとえば、ブロードバンド・ネットワークを通じたコンテンツの配信

## デジタル受信機の普及台数



もその一つです。また、視聴者が観たい時間に自由に番組を楽しめる衛星を使ったサーバー型放送(※注記)も具現化しつつあります。

2005年度から2007年度の中期経営計画において、コンテンツこそWOWOWにとって成長の最大の武器であることを再確認し、コンテンツの質と幅を飛躍的に向上させることを目標としています。競争がさらに激化するデジタル時代を乗り切るため、BS放送事業を中核に置きながら、多様化する伝送経路に提供するコンテンツを制作あるいは提供する「エンターテインメント・デジタルコンテンツ・プロバイダー」へ進化し、その存在感を増していきたいと考えております。

これは、デジタルならではのマルチメディア性を最大限に発揮することで、一人でも多くの方にエンターテインメントの“驚きと感動”を提供したい、という私たちの事業姿勢を示したものです。

また、新たな収入源として、番組の二次利用による著作権事

※デジタル受信機に内蔵された大容量のハードディスクを活用して、任意の時間に視聴可能な番組の自動蓄積や、番組のシーン検索に必要なデータの蓄積などを可能とする放送方式。放送局の運用や受信機の仕様などをNHK、民放局、メーカーとともに検討中。WOWOWでは、視聴に応じて課金する仕組みを取り入れ「見たいときに、見たいものを見たいように」視聴できる「オン・デマンド・サービス」の実現を目指しています。

業のほか、広告やイベント事業、ショッピング事業などを推進し、収益の多角化を目指します。

これからも視聴者の皆さまの声に耳を傾けながら、「Only W」を追求し、エンターテインメント・デジタルコンテンツ・プロバイダーとして、より多くのお客様に“驚きと感動”をお届けしてまいります。

業績の見通しにつきましても、こうした取り組みを通じて、2004年度に引き続き、利益確保し、増収増益となるよう全社一丸となって取り組んでまいります。そして、今中期経営計画の最終年度である2007年度には、連結での営業収益733億円、経常利益75億円の実現を目指してまいります。増収増益の流れを確かなものとして、企業価値を拡大し、株主の皆さまのご期待に応えていきたいと考えております。

株主の皆さまには、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 業績予想(連結) ■経常利益 ■営業収益 (単位:百万円)

2004年度	2,665	63,900
2005年度	3,000	66,900
2006年度	4,200	69,000
2007年度	7,500	73,300

## 見通しに関する注意事項

本紙に記載されている情報のなかには、「将来の見通しに関する記述」が含まれていることがあります。経済情勢や市況環境の変化によって、当社の実際の事業内容や業績から大きく離れてしまう可能性があります。当社の業績や競争力、企業価値などをご検討される際には、こうした「将来の見通しに関する記述」に全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。





## WOWOWの楽しみ方

# エンターテインメントを楽しむ それはWOWOWを楽しむこと

「普通に楽しいだけでは満足できない」、「常にエンターテインメントに触れていたい」。そんな欲求にお応えできるチャンネルは日本に唯一、WOWOWだけ。この特集では、デジタル時代にもお客様に常に選んでいただける総合エンターテインメント放送局を目指し、進化し続けるWOWOWを徹底分析いたします！

### エンターテインメント・デジタルコンテンツ・プロバイダー

アナログ・デジタルBS（放送衛星）放送、東経110度CS（通信衛星）デジタル放送でのサービス「WOWOWデジタルプラス」、公式サイト「WOWOW ONLINE」、ブロードバンド配信の「WOWOW GENETICS(ジェネティクス)」、WOWOW ケータイ公式サイト、加入者の方々へお送りする月刊のプログラムガイド「WOWOW MAGAZINE」…。WOWOWはいつもお客様の側にいます。そして最上のエンターテインメントを発信し続けます。

### ハイビジョン&5.1chサラウンド・ステレオ

デジタル時代のWOWOWの楽しみ方。それはハイビジョンという感動、そして5.1chサラウンドの迫力、これらを肌で感じていただくこと。デジタルWOWOWはご自宅を映画館、劇場、そしてライブ会場に変えられる“魔法”です。

2004年度は、2,319番組をハイビジョンで、485番組を5.1chサラウンド・ステレオでお届けしました。ハイビジョン&5.1chサラウンド・ステレオによる初の生中継を2004年6月放送の「生中継!CHEMISTRY 2004 ARENA TOUR “One×One”～東京追加公演～」で実現し、さらに2005年2月放送の「独占生中継!グラミー賞2005」で海外から初の生中継を行いました。WOWOWはお客様に“驚きと感動”を与えるため、常に新たな挑戦をしていきます。





## 世界中の一流コンテンツ

映画、音楽、スポーツ、ドラマ、ステージ、アニメ……。世界中から選りすぐりの番組“だけ”をお届けいたします。

1991年の開局以来、世界最大の音楽イベント「グラミー賞授賞式」を放送し、1996年から欧州最大のサッカー大会「UEFA EURO™ サッカー欧州選手権」を、2000年から世界最大の映画祭「アカデミー賞授賞式」を放送してきました。

ハリウッド超大作をはじめ洋・邦を問わない話題作・名作映画の数々、他にはないオリジナル番組、海外の人気ドラマ、話題のステージ、これら全てを見られるチャンネル、それがWOWOWです。

## TOPICS

### 明石家さんまさん、 WOWOWの新キャラクターに決定!

レギュラー番組を多数抱え、マルチな活動で長年にわたりお茶の間を楽しませ続けている、好感度No.1タレントの明石家さんまさん。日本のTV界で欠かせない存在の彼が見る“テレビ”とは、自身が出演する番組を見ること、実は“WOWOWで世界のエンターテインメントを楽しむこと”なのです。さんまさんはWOWOWが開局間もない頃からの会員であり、スポーツ中継、映画、音楽ライブなどを楽しむWOWOWヘビーユーザー。2005年、WOWOWはそんな明石家さんまさんとコラボレート。WOWOW会員代表として、年間を通じCMや各種広告にご出演いただき、様々な番組の魅力や充実したWOWOWの会員サービスをご案内していきます。今後のコラボレーション展開とWOWOWにご注目ください!



さんまさん出演のCM第2弾では、福山雅治さんとの共演が話題に



「Only W」の取り組み  
～選ばれる放送局を目指して～

# WOWOWだから実現できる最強の エンターテインメント「Only W」

WOWOWでは2004年春より「Only W」というキャッチフレーズを展開しています。それは1991年の開局以来、一貫して「WOWOWにしかできない」「WOWOWでしか観られない」エンターテインメントを続々と送り出してきた実績を分かりやすい言葉で伝えたかったからです。この特集では、そんなWOWOWの“Only”な取り組みをご紹介します！

## Only W

### 「WOWOWにしかできない」「WOWOWでしか観られない」 エンターテインメント企画

各界から高い評価をいただいている「drama W」「live W」をハイビジョンで制作・放送しているほか、ハイビジョン映画の放送作品数においても国内で最多数を誇っています。そのほか、野外ロックフェスやビッグアーティストのライブ番組、チケット入手困難な国内外のプレミアステージ、さらにはアカデミー賞、グラミー賞といった世界的なビッグイベントに至るまで、ハイビジョン&5.1chサラウンド・ステレオを中心にお届けしています。また、圧倒的なボリュームを誇るスポーツ中継、人気海外ドラマシリーズと、「Only W」なプログラムは枚挙にいとまがありません。

## live W

### 最上級のプレミアム・ライブ・ステージ

2003年7月にスタートしたWOWOWのプレミアム・ライブ・ステージ。WOWOWとアーティストがコラボレートする一夜限りのスペシャルライブに、加入者の方々をご招待。その模様をWOWOWで独占放送するという「Only W」な音楽プログラムです。ハイビジョン&5.1chサラウンド・ステレオを中心に放送しています。



RYUICHI KAWAMURA  
Live at NAGOYA Blue Note



Naohito Fujiki Special Live  
-シュクメイ-



plus **W**

## お客様参加型複合サービス

WOWOWとお客様との接点の場として、2004年8月にスタート。「WOWOWならではの」の付加価値を提供し、今後も様々なサービスを展開していきます。

### WOWOWカード

用途に合わせた選択が可能で、WOWOWカードを活用することによって様々なお得なサービスが受けられます。

### ブックサービス

本を購入すると購入金額に応じてポイントが貯まり、ギフト券他と交換できます。一冊から送料無料でお届けしています。

### ショッピング

WOWOWの番組と連動したエンターテインメントアイテムをはじめ、様々なこだわりのアイテムが充実。オンラインで年中無休、24時間注文を受付けています。

### ケータイ公式サイト

携帯でWOWOWオンエア情報のチェックができます。番組メルマガ、着メロ、試写会や各種プレゼントの受付も行っています。

drama **W**

## 斬新かつエンターテインメント性に富んだ WOWOWオリジナルドラマ製作プロジェクト

2003年2月にスタートした「drama W」。作品のクオリティを極限まで追求した制作ポリシーに加え、番組の間のCMが無くスポンサーの規制が少ないという、日本のテレビ界における稀有な存在として、エンターテインメント性の高い作品を次々と生み出してきました。各方面から高い評価をいただき、数々の賞も受賞。DVD化のみならず、放送後の劇場公開や地上波での放送など、従来のテレビドラマの概念を越え、日本のテレビ界に革命を起こした「drama W」。今後もご期待ください。



「心の碎ける音〜運命の女〜」  
©wowow/naonori kohira



「巷説百物語 狐者異」



「自由恋愛」  
©wowow/naonori kohira

TOPICS

## drama W + live W + CM W

### エンターテインメントのジャンルをクロスオーバーする放送展開

2004年12月、Only W企画として「drama W」「live W」「CM W」"ドラマ主演+ライブ放送+CM出演"を同じアーティストで展開。俳優・ミュージシャンの藤木直人を迎えて東野圭吾の傑作ミステリーを映像化したdrama W『宿命』、一夜限りのスペシャルライブ『Naohito Fujiki Special Live-シュクメイ』さらにWOWOWの企業CM「CM W『ドラマ篇』」と3つのエンターテインメントをリンクさせてお送りしました。



drama W『宿命』

# NEWS★CONTENTS

## NEWS

- 「Only W」スタート
- drama W『理由』+韓国ドラマ『夏の香り』放送直前ブロードバンド試写会
- drama W『センセイの鞆』地上波TV放送
  - 資本政策の実施を決議  
5月21日開催の取締役会において累積損失の一扫など財務体質の強化を図ることを目的に、資本準備金の取崩し、資本金の減少および第三者割当増資の実施を決議しました。
  - 「UEFA EURO 2004™」キャンペーン開始
  - drama W『理由』ギャラクシー賞テレビ部門 5月度月間賞受賞

- 第三者割当増資による新株式発行  
6月16日総額52億円の第三者割当増資を行いました。
- 資本準備金の取崩しおよび資本金の減少を株主総会にて決議  
6月23日開催の株主総会において可決承認されました。
- 当社スポーツ中継での実況で岩佐徹アナウンサーがギャラクシー賞 6月度月間賞受賞
  - 資本金の減少  
株主総会での決議後、債権者異議申述期間を経て7月28日に効力が発生しました。
  - drama W『4TEEN』ギャラクシー賞テレビ部門 7月度月間賞受賞

- WOWOW『SEX AND THE CITY』の世界がVOGUE NIPPONプロデュースで伊勢丹新宿店に登場

Still from SEX AND THE CITY licensed from Paramount Pictures and exhibited on Wowow during 2004 and 2005. COPYRIGHT©2004 BY PARAMOUNT PICTURES. ALL RIGHTS RESERVED.SEX AND THE CITY IS A TRADEMARK OF HBO AND SERVICE MARK OF TIME WARNER ENTERTAINMENT COMPANY L.P.



- drama W『恋愛小説』日本民間放送連盟賞番組部門テレビドラマ番組優秀賞受賞



- drama W『センセイの鞆』JAL航空機内で上映

- drama W『理由』が東京国際映画祭「日本映画・ある視点」オープニング招待作品として上映決定

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

- drama W『理由』



- ハムレット



滝川幸雄 演出、藤原竜也 主演

- SEX AND THE CITY (第6シリーズ)

- 韓国ドラマ『夏の香り』



©2003 KBS Media

- 全仏オープンテニス

- エキサイトマッチ 2003年総集編



©2003「座頭市」製作委員会 (2004年7月放送)

- UEFA EURO 2004™ サッカー欧州選手権



優勝/ギリシャ ©AFLO FOTO AGENCY

- サウスポーク



- drama W『4TEEN』座頭市

- 生中継!

GLAY EXPO 2004 in UNIVERSAL STUDIOS JAPAN TM "THE FRUSTRATED"



- モンキー・パンチ 漫画活動大写真



©モンキー・パンチ/TMS-WOWOW

- 陰陽師Ⅱ
- スペインサッカー リーガ・エスパニョーラ



大久保嘉人(マジョルカ) ©AFLO FOTO AGENCY

- 全米オープンテニス

- 浪人街



©Junichi Takahashi

- live W 『RYUICHI KAWAMURA Live at NAGOYA Blue Note』

- マトリックス リローデッド



©Warner Bros. Entertainment Inc. (2004年10月放送)

- フレンズ ザ・ファイナル



©Warner Bros. Entertainment Inc. (2004年10月放送)

## CONTENTS

※2004年度放送実績および2005年度放送予定の番組を掲載しております。

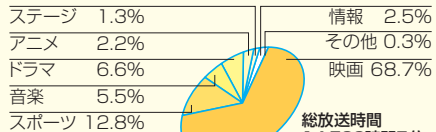
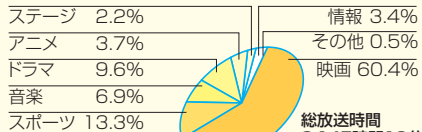
©2004 Comedy Partners All Rights Reserved



- drama W『4TEEN』ギャラクシー賞  
テレビ部門上期入選作品に選出



2004年度ジャンル別放送実績



- drama W『理由』全国の劇場でロードショー公開決定
- drama W『4TEEN』が芸術祭優秀賞を受賞
- 「WOWOWデジタルプラス」サービス開始
- (株)ワウウプログラミング解散

- drama W『理由』がベルリン国際映画祭  
パノラマ部門に招待
- WOWOWとびあの提携カード発行

- drama W『理由』JAL航空機内で上映
- 平成17年3月期(2004年度)の配当実施  
を株主総会で付議することを決議
- 明石家さんまさんが  
WOWOWキャラクター  
に決定



11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月

- drama W『宿命』
- live W『Naohito  
Fujiki Special  
Live -シクメイ-』
- 生中継!  
サザンオールスターズ  
年越しライブ'04~'05



- drama W『自由恋愛』
- エキサイトマッチ〜  
世界プロボクシング  
レギュラー放送  
600回記念!
- 全豪オープンテニス



マリア・シャラポフ  
©Atsushi Tomura/アフロスポーツ

- ロード・オブ・ザ・リング/  
王の帰還



- drama W  
「心の碎ける音  
〜運命の女〜」
- 独占生中継!第7回  
アカデミー賞授賞式



第77回公式ポスター  
©A.M.P.A.S.®

- 独占生中継!  
グラミー賞 2005



National Academy of Recording  
Arts & Sciences, Inc. ©2004

- CSI:4科学捜査班



©MMIII CBS Worldwide Inc. and  
Alliance Atlantis Productions,  
Inc. All Rights Reserved  
(2005年4月~放送中)

- ジョーイ
- 韓国ドラマ  
『Happy Together』

- drama W  
『ふるうかなりや』



- drama W『巷説百物語 狐者異』
- ラストサムライ



©Warner Bros. Entertainment Inc.  
(2005年3月放送)

- live W  
『平原綾香 The Voice』



- 生中継! 綾戸智絵 "SEVEN" 2004  
~デビュー7周年記念特別コンサート~
- ゴスペラーズ・ライブ 2004 "号泣"

©MMIII New Line Productions, Inc.  
The Lord of the Rings, The Return  
of the King, and the names of the  
characters, events, items and  
places therein, are trademarks of  
The Saul Zaentz Company d/b/a  
Tokien Enterprises under license to  
New Line Productions, Inc. All  
Rights Reserved.  
(2005年1月放送)

## 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	2005年3月31日現在	2004年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>25,679</b>	<b>24,243</b>
現金及び預金	9,365	4,491
売掛金	2,255	1,594
番組勘定	12,846	17,439
貯蔵品	370	399
前払費用	228	171
繰延税金資産	55	34
その他	643	208
貸倒引当金	△86	△95
<b>固定資産</b>	<b>16,625</b>	<b>17,554</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>5,012</b>	<b>5,366</b>
放送衛星	1,689	2,274
建物及び構築物	2,191	2,376
機械及び装置	940	518
工具器具備品	191	197
<b>無形固定資産</b>	<b>6,020</b>	<b>6,030</b>
借地権	5,011	5,011
営業権	125	-
ソフトウェア	779	913
その他	103	105
<b>投資その他の資産</b>	<b>5,592</b>	<b>6,157</b>
投資有価証券	4,488	5,078
長期貸付金	196	188
繰延税金資産	109	136
その他	797	766
貸倒引当金	△0	△11
<b>資産合計</b>	<b>42,304</b>	<b>41,798</b>

科目	当期	前期
	2005年3月31日現在	2004年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>25,738</b>	<b>30,786</b>
買掛金	8,763	12,084
短期借入金	-	1,000
一年以内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払金	1,370	1,130
未払費用	3,017	2,746
未払法人税等	109	50
前受収益	10,621	12,243
賞与引当金	117	186
その他	738	343
<b>固定負債</b>	<b>5,715</b>	<b>7,361</b>
長期借入金	3,500	4,500
長期未払金	1,167	1,789
退職給付引当金	737	693
役員退職慰労引当金	197	236
その他	112	141
<b>負債合計</b>	<b>31,453</b>	<b>38,147</b>
<b>少数株主持分</b>		
少数株主持分	361	212
<b>資本の部</b>		
<b>資本金</b>	<b>5,000</b>	<b>11,381</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>2,738</b>	<b>10,956</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>2,939</b>	<b>△19,063</b>
その他有価証券評価差額金	△188	163
<b>資本合計</b>	<b>10,489</b>	<b>3,438</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>42,304</b>	<b>41,798</b>

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## ■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2004年4月1日～ 2005年3月31日	2003年4月1日～ 2004年3月31日
営業収益	63,900	61,610
営業費用	60,813	61,123
事業費	38,159	37,057
販売費及び一般管理費	22,654	24,066
営業利益	3,086	486
営業外収益	69	79
受取利息	40	14
その他	28	65
営業外費用	490	838
支払利息	158	139
持分法による投資損失	139	494
支払手数料	24	96
為替差損	134	84
その他	33	23
経常利益又は損失(△)	2,665	△272
特別利益	158	204
投資有価証券売却益	15	166
貸倒引当金戻入益	21	—
持分変動損益	121	—
関係会社清算分配金	—	38
特別損失	381	878
固定資産除却損	7	86
固定資産臨時償却費	—	31
投資有価証券評価損	294	680
関係会社事業所移転費用	57	—
リース解約損	21	—
関係会社本社移転費用	—	79
税金等調整前当期純利益又は純損失(△)	2,442	△946
法人税、住民税及び事業税	139	146
法人税等調整額	46	△48
少数株主利益	52	28
当期純利益又は純損失(△)	2,203	△1,072

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結剰余金計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2004年4月1日～ 2005年3月31日	2003年4月1日～ 2004年3月31日
<b>資本剰余金の部</b>		
資本剰余金期首残高	10,956	10,956
資本剰余金増加高	2,738	—
資本剰余金減少高	10,956	—
資本剰余金期末残高	2,738	10,956
<b>利益剰余金の部</b>		
利益剰余金期首残高	△19,063	△17,688
利益剰余金増加高	22,006	—
利益剰余金減少高	3	1,374
利益剰余金期末残高	2,939	△19,063

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2004年4月1日～ 2005年3月31日	2003年4月1日～ 2004年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,880	△721
投資活動によるキャッシュ・フロー	△290	△207
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,314	91
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	△171
現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	5,932	△1,008
現金及び現金同等物の期首残高	3,433	4,442
現金及び現金同等物の期末残高	9,365	3,433

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 単体財務諸表

### 貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当 期 2005年3月31日現在	前 期 2004年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	24,338	18,650
固定資産	16,270	21,483
有形固定資産	4,754	5,079
無形固定資産	5,843	5,992
投資その他の資産	5,672	10,412
資産合計	40,609	40,134
<b>負債の部</b>		
流動負債	25,348	25,877
固定負債	5,680	11,558
負債合計	31,028	37,435
<b>資本の部</b>		
資本金	5,000	11,381
資本剰余金	2,738	10,956
資本準備金	2,601	10,956
其他資本剰余金	136	—
利益剰余金	2,030	△19,803
当期末処分利益又は当期末処理損失(△)	2,030	△19,803
其他有価証券評価差額金	△188	163
資本合計	9,580	2,698
負債及び資本合計	40,609	40,134

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当 期 2004年4月1日～ 2005年3月31日	前 期 2003年4月1日～ 2004年3月31日
営業収益	62,508	60,539
営業費用	59,909	60,512
営業利益	2,599	27
営業外収益	164	225
営業外費用	420	626
経常利益又は損失(△)	2,343	△373
特別利益	15	204
特別損失	316	2,557
税引前当期純利益又は純損失(△)	2,041	△2,726
法人税、住民税及び事業税	11	11
当期純利益又は純損失(△)	2,030	△2,737
前期繰越損失	8,846	17,065
減資による繰越損失填補額	△8,846	—
当期末処分利益又は当期末処理損失(△)	2,030	△19,803

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 利益処分又は損失処理計算書

(単位:百万円)

科目	当 期 株主総会承認日 2005年6月22日	前 期 株主総会承認日 2004年6月23日
当期末処分利益又は当期末処理損失(△)	2,030	△19,803
利益処分量	1,288	—
株主配当金	288 (1株につき2,000円)	—
別途積立金	1,000	—
損失処理額	—	10,956
資本準備金取崩額	—	10,956
次期繰越利益又は損失(△)	742	△8,846

(注) 前期における資本準備金取崩額は、法定準備金の使用による欠損填補額です。  
記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Pick up!

# WOWOW ONLINE

「WOWOW ONLINE」  
のアドレスは、こちら

<http://www.wowow.co.jp/>

WOWOWの公式サイト「WOWOW ONLINE」では、番組情報をはじめWOWOWに関する様々な情報をご紹介します。お客様にとって、さらに見やすく使いやすいものにするため、2005年4月にリニューアルを行いました。ここでは「WOWOW ONLINE」でご覧いただける情報の一部をご案内します。



WOWOW ONLINE TOP (2005年6月1日現在)

## ① WOWOWへのご加入を24時間受付



デジタルWOWOWとアナログWOWOWへのお申し込みと資料請求をWOWOW ONLINEで受け付けています。

## ② 映画コーナーが検索機能を充実させて全面リニューアル



月刊のプログラムガイド「WOWOW MAGAZINE」の「全番組解説」に掲載している5ケタの「映画検索コード」で、映画の詳細情報を簡単に検索できます！さらに映画関連ニュースなども充実させています。

## ③ トップページに「今日の番組」を設置



今放送中の番組、これから放送する番組をすばやくチェックできます。

Click!



WOWOW IRページTOP



IRページのアドレスはこちら  
<http://www.wowow.co.jp/IR/>

## ④ 先々の番組予定をどこよりも早くお知らせ



番組表を最大で2ヶ月先まで掲載しています。今後の詳しい放送日程をどこよりも早く確認できます。※月末の編成確定後に翌々月末までの番組表を掲載しています。

## ⑤ 番組ブックマークランキングをトップページに掲載

WOWOW ONLINE 会員の皆さまが注目してブックマークしている番組のランキングを掲載しています。今お客様が期待している番組が一目でわかります。



## ⑥ WOWOWツールバーに新機能を追加



デジタル3チャンネルに完全対応。現在放送中の番組に加えて、次の番組も確認可能です。

## 会社データ

## 会社概要・事業案内

(2005年3月31日現在)

社名	株式会社WOWOW (WOWOW INC.)
ホームページアドレス	http://www.wowow.co.jp/
主な事業内容	衛星による放送事業(有料放送を含む)
放送チャンネル	アナログ放送 テレビ BS第5チャンネル デジタル放送 テレビ WOWOW(191ch) WOWOW2(192ch) WOWOW3(193ch) ラジオ WOWOWwave1(491ch) WOWOWwave2(492ch) データ放送 WOWOWnavi(791ch、792ch)
設立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日 デジタル放送 2000年12月1日
資本金	50億円
従業員数	291名

## 所在地

本社	〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8	TEL.03-5414-8111(代表) FAX.03-5414-8100
放送センター	東京都江東区	
横浜カスタマーセンター	〒220-8080 横浜市西区みなとみらい3-3-1	TEL.0120-580807
沖縄カスタマーセンター	那覇市久茂地	TEL.0120-580807
営業所	北海道営業所 札幌市白石区 東北営業所 仙台市泉区	首都圏営業所 東京都港区 中部営業所 名古屋市東区
	関西営業所 大阪市東淀川区	四国営業所 広島市中区
	九州営業所 福岡市博多区	

## 関係会社

(株)フウワウ・コミュニケーションズ	顧客サービス業務、テレマーケティング業務、クレジットカードサービス業務
(株)WOWOWマーケティング	放送サービスの加入契約業務
(株)CS-WOWOW	CSデジタル放送(東経110度)での委託放送事業
(株)フウワウ・ミュージック・イン	音楽著作権事業

## 取締役および監査役

(2005年6月22日現在)

代表取締役会長	佐久間 昇二	
代表取締役社長	廣瀬 敏雄	
常務取締役	吉永 弘幸	放送統括本部長
常務取締役	有薗 徹	総務、コンプライアンス担当
常務取締役	関川 修一	経理、情報システム、業務管理担当
常務取締役	黒水 則顕	経営企画局長、IR広報、人事担当
取締役	金子 康雄	広告・事業統括本部長
取締役	田原 賢明	営業統括本部長
取締役	松井 英樹	第一営業局長
取締役	橋本 元	編成制作局長
取締役	加藤 秀俊	中部大学 学術顧問
取締役	松本 善臣	興和不動産株式会社 顧問
取締役	間部 耕平	日本テレビ放送網株式会社 代表取締役社長
取締役	原田 俊明	株式会社東京放送 執行役員 メディア推進局長
取締役	飯島 一暢	株式会社フジテレビジョン 執行役員 経営企画局長
取締役	岡村 正	株式会社東芝 取締役 代表執行役社長
取締役	津賀 一宏	松下電器産業株式会社 役員
監査役(常勤)	日比 正	
監査役	絹村 和夫	財団法人セゾン文化財団 会長
監査役	小山 敬次郎	財団法人児童育成協会 副理事長
監査役	八丁地 隆	株式会社日立製作所 執行役専務

## 株式の状況

## 株式の状況

(2005年3月31日現在)

発行済株式の総数 144,222株  
株主数 5,279名

## 大株主

(2005年3月31日現在)

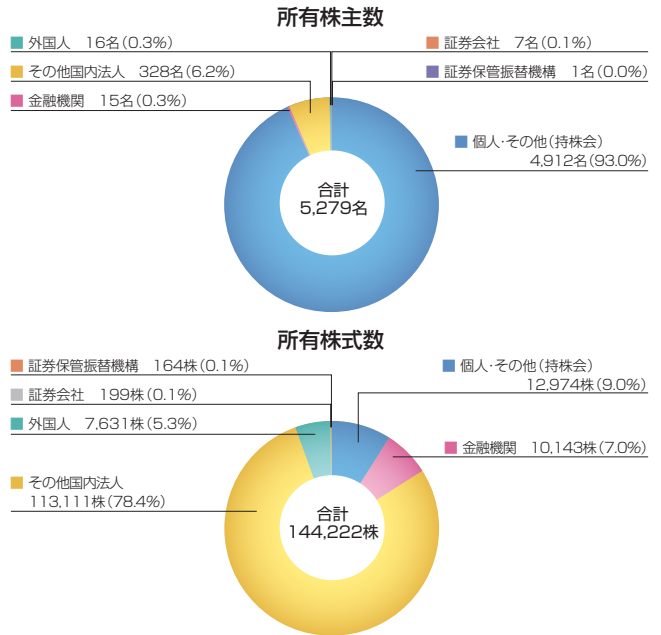
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フジテレビジョン	14,336	9.94
株式会社東京放送	12,913	8.95
日本テレビ放送網株式会社	12,082	8.37
松下電器産業株式会社	11,004	7.62
株式会社東芝	7,000	4.85
三菱商事株式会社	5,506	3.81
株式会社日立製作所	5,260	3.64
株式会社電通	4,000	2.77
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)	3,004	2.08
株式会社朝日新聞社	2,776	1.92
ザ・チェースマンハッタンバンクエヌエイロンドン	2,528	1.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2,479	1.71
株式会社クレディセゾン	2,080	1.44
株式会社産業経済新聞社	1,730	1.19
株式会社テレビ朝日	1,730	1.19
株式会社テレビ東京	1,730	1.19
株式会社日本経済新聞社	1,730	1.19
株式会社読売新聞東京本社	1,730	1.19

(注)1. 出資比率につきましては、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)の持株数3,004株は、株式会社電通が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は、株式会社電通が留保しております。

## 株主構成

(2005年3月31日現在)



## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
名義書換代理人	UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081
同事務取扱所 (お問い合わせ先)	東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社本店、全国各支店および営業所
公告掲載新聞	日本経済新聞

貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス  
<http://www.wowow.co.jp/>

## 外国人等の株主名簿への記載の制限

放送法第52条の8第1項に関連して、当社の定款には次の規定があります。  
定款第6条 当社は次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所を株主名簿に記載することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、当社の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所を株主名簿に記載することを拒むものとする。

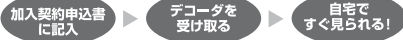
- 1.日本の国籍を有しない人
- 2.外国政府またはその代表者
- 3.外国の法人または団体

# WOWOWのご加入案内

## アナログWOWOW (BS-5ch)

◎加入料 3,150円  
◎視聴料 2,100円 (月額/月刊プログラムガイド付)

### お申し込み方法



◎クレジットカードで今すぐ加入できます。  
◎口座振替による加入もできます。  
(ご希望の方は、金融機関の口座番号とお届け印をご用意ください。)  
※ケーブルテレビでご覧の場合はケーブルテレビ局へお申し込みください。※視聴にはBS機器のほか、専用のWOWOWデコーダが必要です。デコーダ代金は8,400円となります。※デコーダはご自身で取付可能です。ただし、WOWOW代理店に取付を依頼した場合には、取付サービス料として4,000円程度の費用がかかります。

## デジタルWOWOW

◎加入料 3,150円  
◎視聴料 2,415円 (月額/月刊プログラムガイド付)

### お申し込み方法

WOWOW加入案内フリーダイヤル

☎ 0120-480801

B-CASカード番号をお知らせください。電話受付から15分ほどでご視聴できます。

### 加入契約申込書に記入

※視聴にはBSデジタル機器が必要です。

アナログWOWOW (BS-5ch) にご加入の皆さまへ  
**お得なデジタル移行特典!**

アナログWOWOW (BS-5ch) にご加入中のお客様が、デジタルWOWOW に移行変更いただく際に、下記の特典がご利用いただけます!

※2003年11月1日より移行特典が一部変更になりました。

**加入料 ▶ 無料**

3,150円おトク

**視聴料 ▶ 月額2,100円 (1年間)**

3,780円おトク

## WOWOWデジタルプラス デジタルWOWOWに、あなたらしさをプラス



観たい日本がここにある!  
邦画専門ch登場!  
**080ch** 月額420円



夢に役立つ  
情報チャンネル  
**091ch** 月額525円



24時間金融・経済ニュース  
専門チャンネル  
**092ch** 月額525円



日本唯一の囲碁・将棋  
専門チャンネル  
**081ch** 月額1,470円



ハイビジョン映像をお届けする  
無料チャンネル  
**055ch** 無料

**WOWOWクオリティパック** デジタルWOWOWプラス735円で3チャンネルをまとめてご覧になれるお得なパックです。

デジタルWOWOW 月額視聴料 2,415円 + ( 080 + Act On TV + Bloomberg ) = 3,150円/月  
3チャンネルセットで、735円

- WOWOWクオリティパックに囲碁・将棋チャンネルを追加される場合は、3,150円+1,470円の合計4,620円/月が必要となります。
- 初回のみWOWOW加入料3,150円が別途必要となります。

※WOWOWデジタルプラスは、WOWOWが取り組む110度CSデジタル放送サービスの総称です。※視聴するには110度CS放送受信機器(対応テレビとアンテナ)が必要です。

※金額はすべて税込です。

## 株主優待制度 毎年9月末の株主の皆さまを対象に年1回実施いたします。

1株以上の株主の皆さまに①、②いずれかを贈呈。

### ① WOWOW視聴優待

WOWOWにご加入されていること、もしくはご加入していただくことを条件として、  
WOWOWの視聴料3ヶ月分に充当

※優待対象となる加入契約者の名義は、株主ご本人または同居のご親族に限るものといたします。

※優待対象となる加入契約は、複数契約されている場合でも1件だけとさせていただきます。

※1加入契約につき1優待となり、同一の加入契約で複数名義の優待は適用いたしません。

### ② WOWOW関連グッズ

当社の指定する商品のなかから希望商品1点を贈呈

※株主優待制度の内容については、2005年3月末現在の内容であり、今後変更される場合がございます。



この冊子は環境にやさしい大豆インクと100%再生紙を使用しています。

WOWOW

<http://www.wowow.co.jp/>